

研究課題 (テーマ)	県内若手技術者との交流勉強会の実施と進路指導の一体化による 県内定着の推進		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	情報システム工学科	主任教授	太田聡
		教授	鳥山朋二
		准教授	榊原一紀
		准教授	中村正樹
研究結果の概要			
<p>本プログラムでは、県内情報系の複数の企業から、本学卒業生を中心とした若手技術者を募り、勉強交流会の企画組織（とやま情報技術推進協会 SYTE）を立ち上げました。研究協力会主催の下で、本学学生および県内ものづくり企業関係者等に対するイベント（企業説明会、技術勉強会）を SYTE と本学教員が企画・実施しました。実施したイベントは以下の通りです：</p> <ol style="list-style-type: none"> 2020/7/4 14:00～17:00 「Docker に関する勉強会」（参加者 8 名、内学生 3 名） 2020/8/27 16:00～20:00 「データを活用した業務支援」（参加者 48 名、内学生 15 名） 講演者：株式会社 ARISE analytics 尾山武史氏 2020/12/4 16:00～20:00 「クラウドファーストのすすめ」（参加者 41 名、内学生 23 名） 講演者：株式会社 インテック 堀健芳氏 2021/3/19 16:00～20:00 「IT の最前線でトレンドに挑み続けたハナシ」（参加者 56 名、内学生 29 名） 講演者：株式会社 EvoLiNQ 富成敬之氏 <p>本プログラムでは、学部生および院生を対象として、県内の情報系企業の若手技術者と共に最新技術を学んだり、ワークショップ等のイベントに定期的に参加したりする機会等を設け、これらの活動を通じて学生・若手技術者間の組織を超えた横の繋がりを構築することを目標としました。このことは、就職活動前に学生が県内企業の業態やその特徴・魅力を理解するだけでなく、すでに働いている若手技術者との交流を通じて働き方やキャリアパスへの理解を深める手助けとなりました。やがて学生の情報系企業への意識づけや、ひいては県内の情報系産業の活性化が期待できます。</p> <p>上に示した内容は、新型コロナウイルスの感染対策のため、全てのイベントをオンライン形式で行いました。その際には、毎回 YouTube Live および Zoom による講演会や交流会を設けるなどの工夫をしました。結果として、申請時の目的を達しただけでなく、と SYTE の活動（企画・運営）に新たに参画する学生が複数人現れるなど、今後の発展が期待されるものとなりました。</p>			
今後の展開			
<p>今後は、学生と社会人が広く交流できるようなワークショップを企画していきます。またこれまでの活動において、事後に講演会の模様を視聴希望があったことから、オンデマンド配信の体制も検討します。さらには、イベントの企画段階に学生が多く参画してもらうこと等を通じて、各自のキャリア等を考える機会を作っていく予定です。</p>			